

第7回豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会会議録要旨

- 1 **開催日時** 平成24年12月14日（金）午後1時30分～午後3時00分
- 2 **開催場所** 豊橋市役所 西館7階 第1会議室
- 3 **出席者 委員** 鹿取健司、上田裕（代理出席：黒谷厚志 愛知県教育委員会特別支援教育課主幹）、恩田やす恵（代理出席：藤井俊博 愛知県立豊川養護学校高等部主事）、遠山達雄、山本五夫、白井英俊、花井君枝、山寄博充、黒柳哲禎、村田勇一郎、荒木登喜子、平井敏久、増田隆雄、戸田守彦、安形佳典 ※敬称略
- 事務局** 加藤喜康（教育政策課長）、村田敬三（教育政策課主幹）、鈴木優一（建築課長）、小田恵司（教育政策課課長補佐）、柴田祥宏（教育政策課指導主事）、加藤宣隆（建築課主査）、浅倉淳志（教育政策課主査）、峰野勝久（教育政策課）
- 欠席者** 小林一博 ※敬称略
- 4 **議 事**
（進行：事務局 教育政策課長）

・豊橋市立特別支援学校整備計画について

事務局より資料「施設の整備内容」について説明

<委員>

セキュリティ面についてですが、ガードマンを置くことは考えていますか。現在旧野依小学校を地域開放で利用している団体が15団体あり、夜間の利用管理などに不安があります。

また、子どもの安全面において、自力通学で渥美線の駅を利用する子がいるのであれば、駅から学校までの安全が損なわれることのないようお願いします。

<教育政策課長>

ガードマンを置くことは考えていません。学校の地域開放は市内全ての小中学校で実施しており、ルールづくりをしっかりとすることで対応したい。

また、通学の安全面については、今はまだルートは決まっていますが、豊川養護学校の先生方と相談しながら対応していきたいと考えています。

<委員>

芝生の維持管理はどのように考えていますか。

<教育政策課長>

芝生のある豊橋市内3校の状況では、学校の用務員さんが行っています。人手がいる場合はさらに近隣学校の用務員さんを集めて行うなどで管理をしています。

<委員>

みあい養護学校では、吊り下げた板のようなもので太陽光が直接入らないように工夫されていましたが、そのような機能はありますか。

<建築課>

2・3階の平面図を見ていただくと、建物外側の線が庇の部分になります。この庇によって落下物対策とともに、真夏の日射を遮ることができるような設計となっています。

<委員>

東門についてですが、平日頃は使わなくても、例えば正門で何かあった際の緊急の出口などとしては設定が必要だと思います。

事務局より資料「特色ある教育活動の具体的内容（案）」について説明

<委員>

「連携イメージ」の部分について、以前よりも関係機関名を落とし込んだ、少し具体化された図となっていますが、就学相談・指導の部分においては、まだ不確定でありますので、今後詳細が固まった段階で図示していった方がよいと思います。

<教育政策課長>

内容をもう一度検討します。

<教育政策主幹>

センター的機能について、学校現場の立場から、実現性という面ではどうでしょうか。実際には不可能だとかはないですか。

<委員>

センター的機能という面では、現在も特別支援コーディネーターを中心に行っている部分もあります。業務量により人的な配置の部分で考慮する必要があるとは思いますが、コーディネーター的機能は、今回の学校においても必要であり、やらなければいけないと考えています。

<教育政策課長>

冒頭のハード面も含めて何かご意見ありますか。

<委員>

3Fの高等部の教室が以前より増えていますが、予定学級数も増えたのでしょうか。

<教育政策課長>

まだ決定ではありませんが、現在検討はしています。以前のテラスの案から有効活用を図ったという意味もあります。

<教育政策課長>

今回の内容については、まだ随時修正しておりますので、またご意見ありましたらご連絡ください。

本日はありがとうございました。